

ブラジル日本商工会議所 業種別部会長シンポジウム 「自動車部会」レポート

2011年上期レビューと年間展望

1)四輪車

- ・販売状況
- ・生産/輸出入状況
- ・インポートライセンス発給問題

2)二輪車

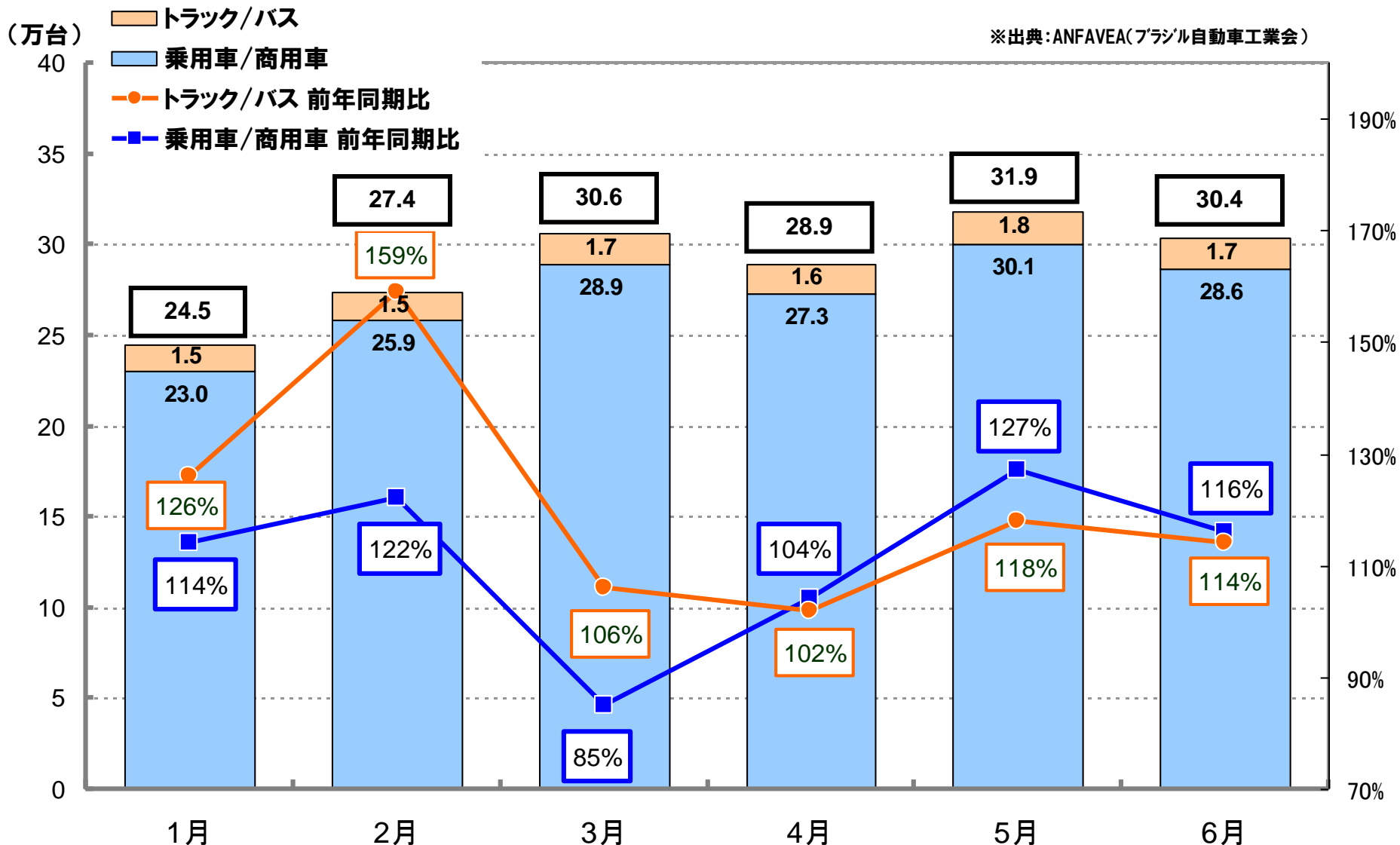
- ・販売状況
- ・生産/輸出状況

3)部品業界

2011年8月23日

四輪業界動向

11年 1~6月販売台数の推移



2011年は堅調な経済に支えられ、3月を除いて各月前年同期を上回る。
上半期の販売台数実績は174万台。前年比110%。

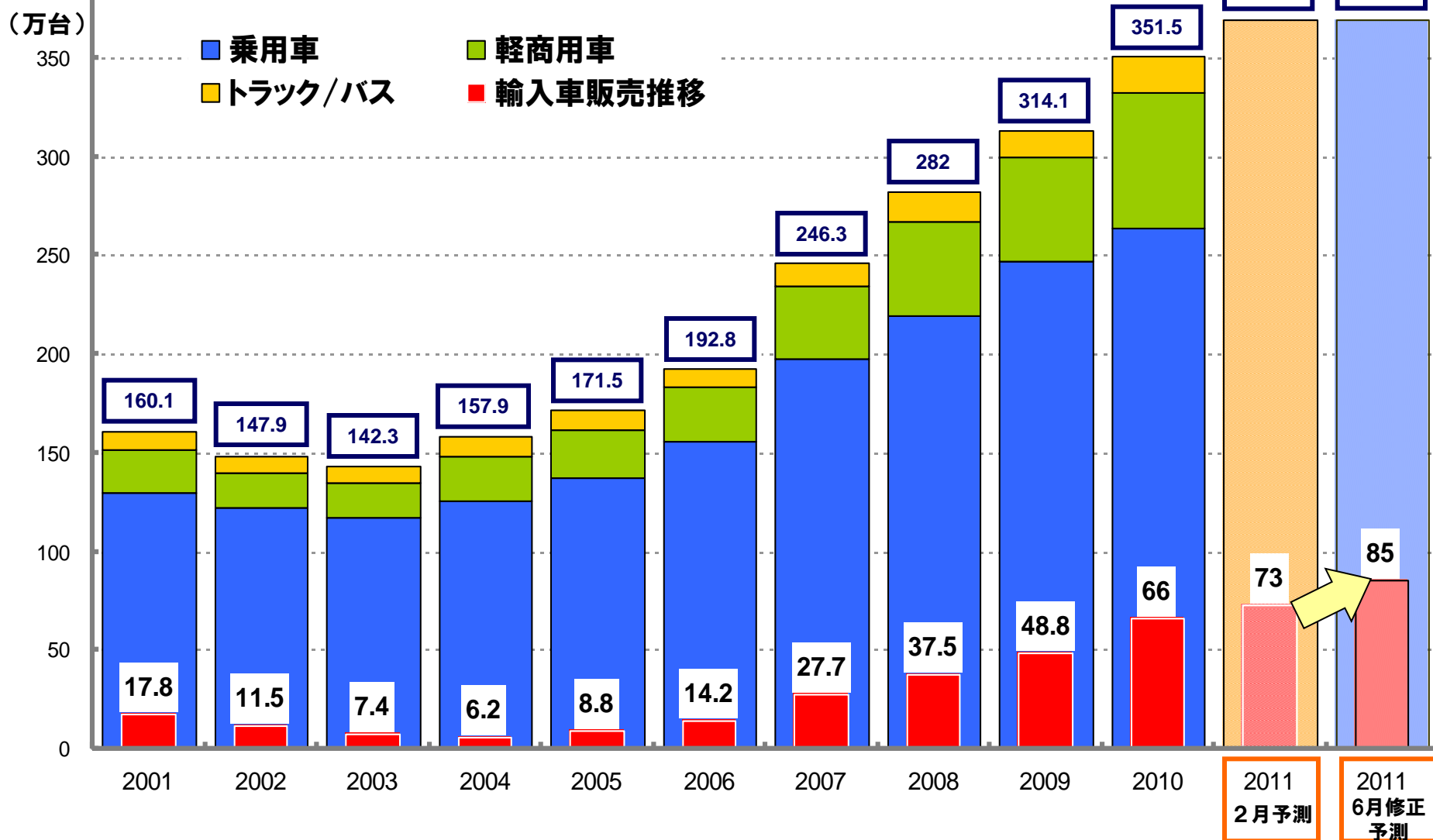
種類	CC	燃料	標準 IPI 税率	09年9月 30日まで	09年10月 31日まで	09年11月 30日まで	09年12月 31日まで	10年1月 1日から	10年3月 31日まで	10年4月 1日から	12年12月 31日まで
乗用車 9人乗り まで	≤ 1.0 l.	FLEX	7%	0%	1,5%	3%	3%		7%		
		GAS					5%	7%			
	1.0 ≤ 2.0 l.	FLEX	11%	5,5%	6,5%	7,5%	7,5%		11%		
		GAS	13%	6,5%	8%	9,5%	11%	13%			
	> 2.0 l.	FLEX	18%								
		GAS	25%								
軽商用 車	-	ANY	8%	1%			4%				
トラック バス	-	ANY	5%	0%							

(Table simplified)

乗用車のIPI減税は昨年3月末終了。軽商用車・トラック、バスは12年12月末まで減税延長。

四輪車販売台数の推移

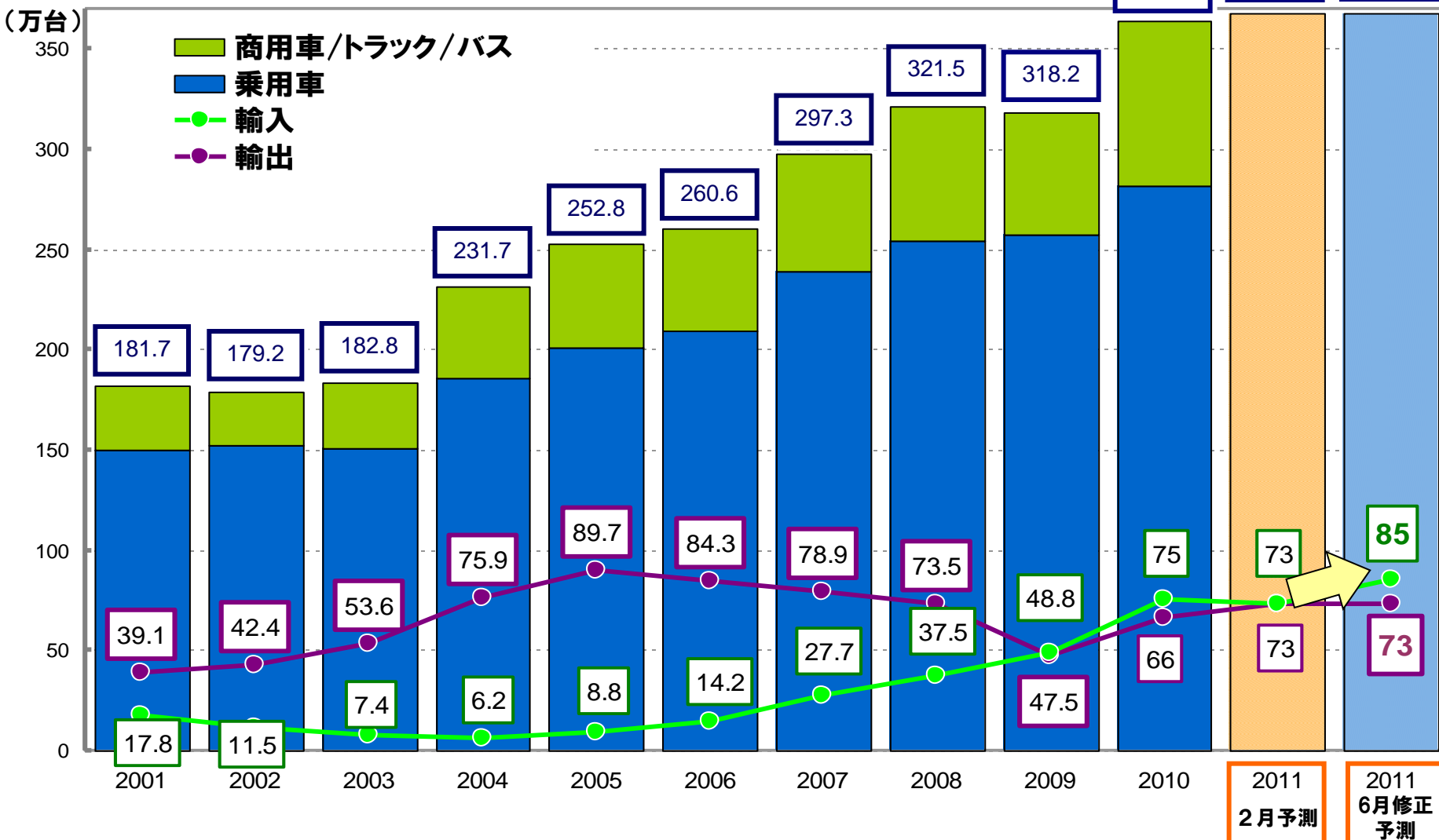
※出典: ANFAVEA(ブラジル自動車工業会) 大型バス、トラックを含む四輪合計



ANFAVEAは、過去最高の369万台を予測。但し、金利上昇もあり要注視。
輸入車販売台数は、予測を73→85万台へ上方修正。

四輪車の生産／輸出入台数の推移

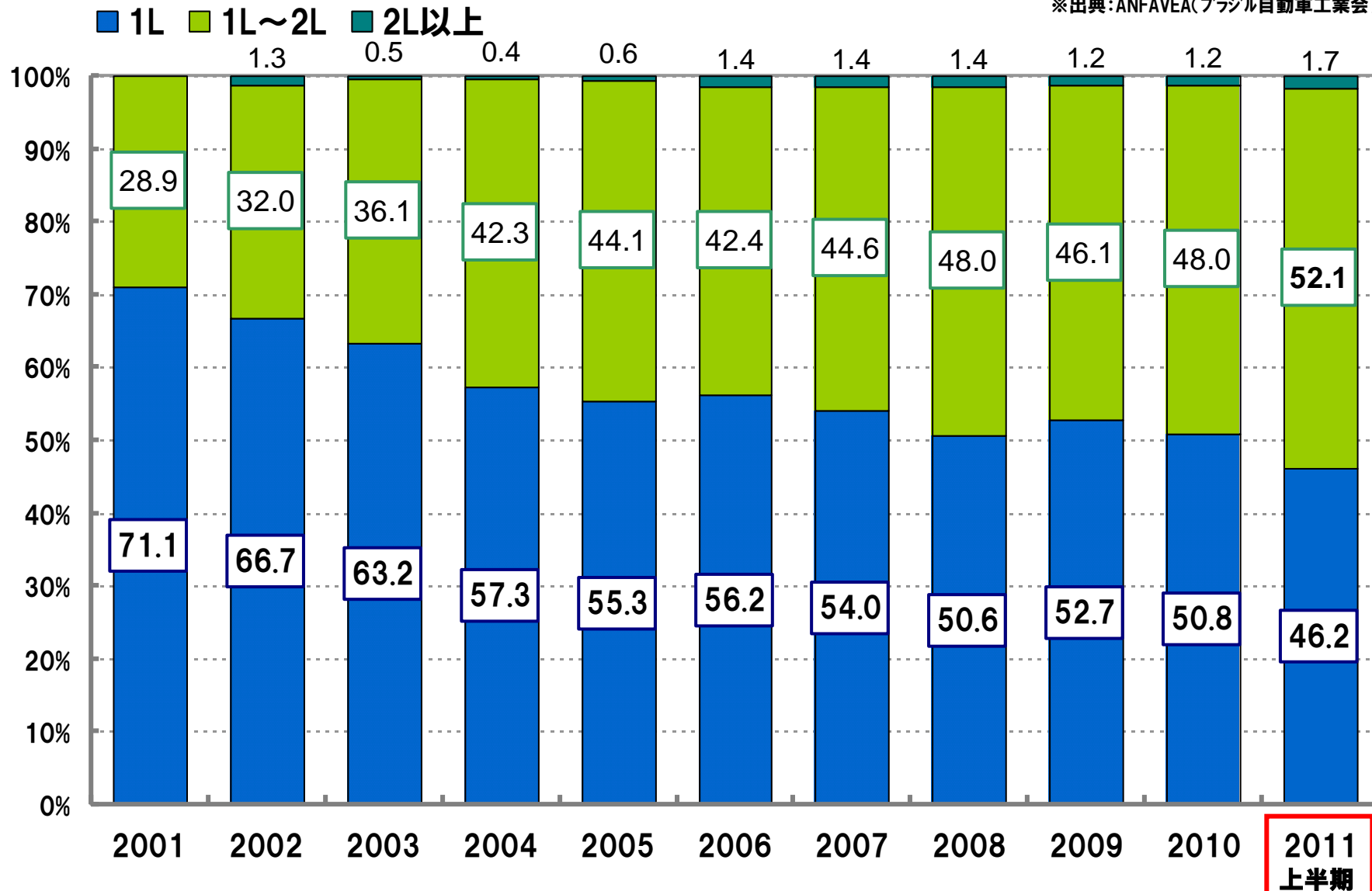
※出典：ANFAVEA(ブラジル自動車工業会)



ANFAVEAは、過去最高の368万台の生産台数を予測。一方、輸出入差は拡大を予測。

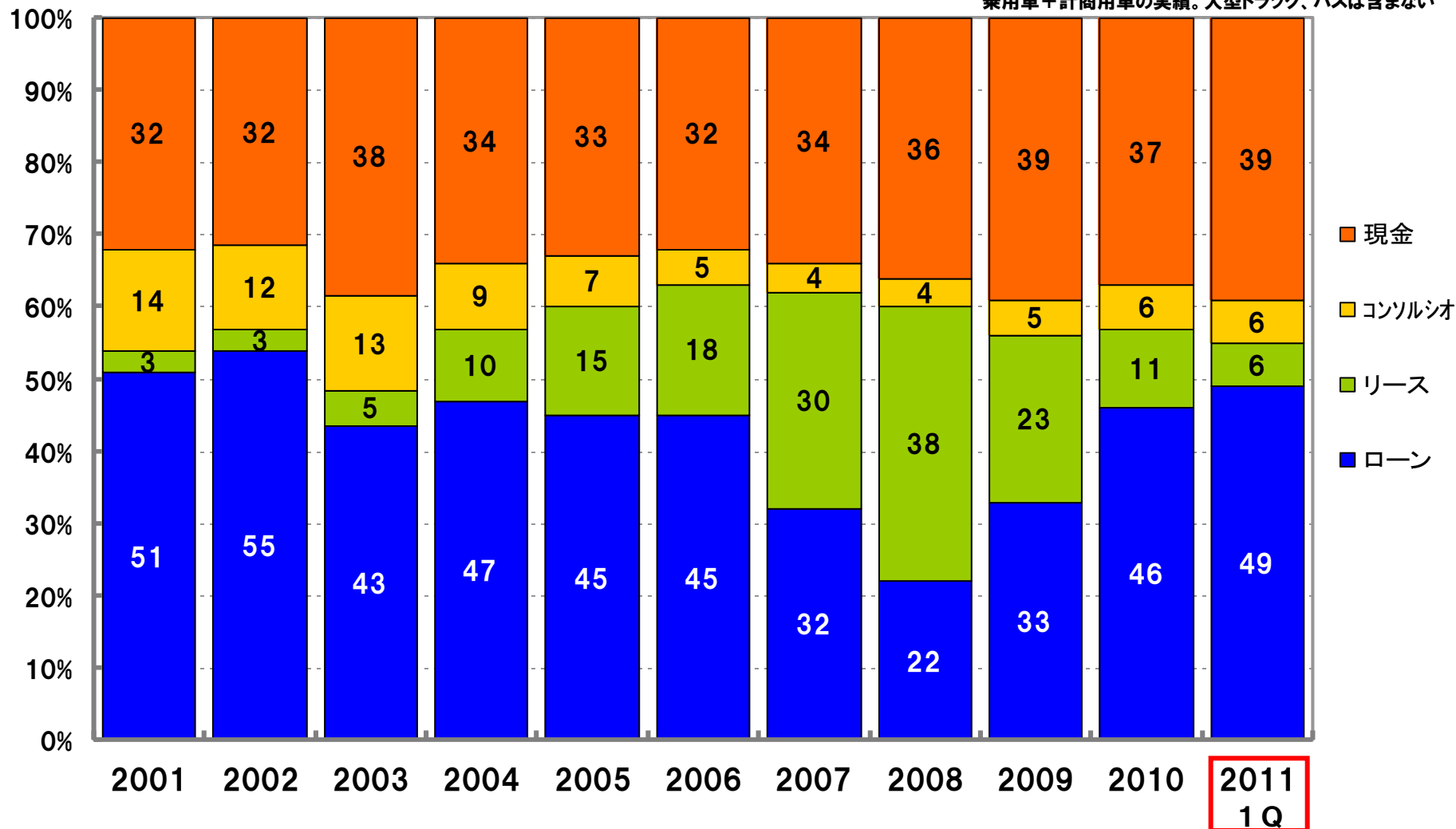
1L車の販売比率推移

※出典: ANFAVEA(ブラジル自動車工業会)









1L車比率は、01年をピークに減少。11年上半期は1~2L車比率が1L車比率を上回る。




※出典: ANEF(自動車メーカー系金融会社協会)
乗用車+計商用車の実績。大型トラック、バスは含まない



08年末に金融取引税が引下げられた為、ローンの比率は高まってきたが、
本年4月に金融取引税が引上げられた為、今後の動向はやや不透明。

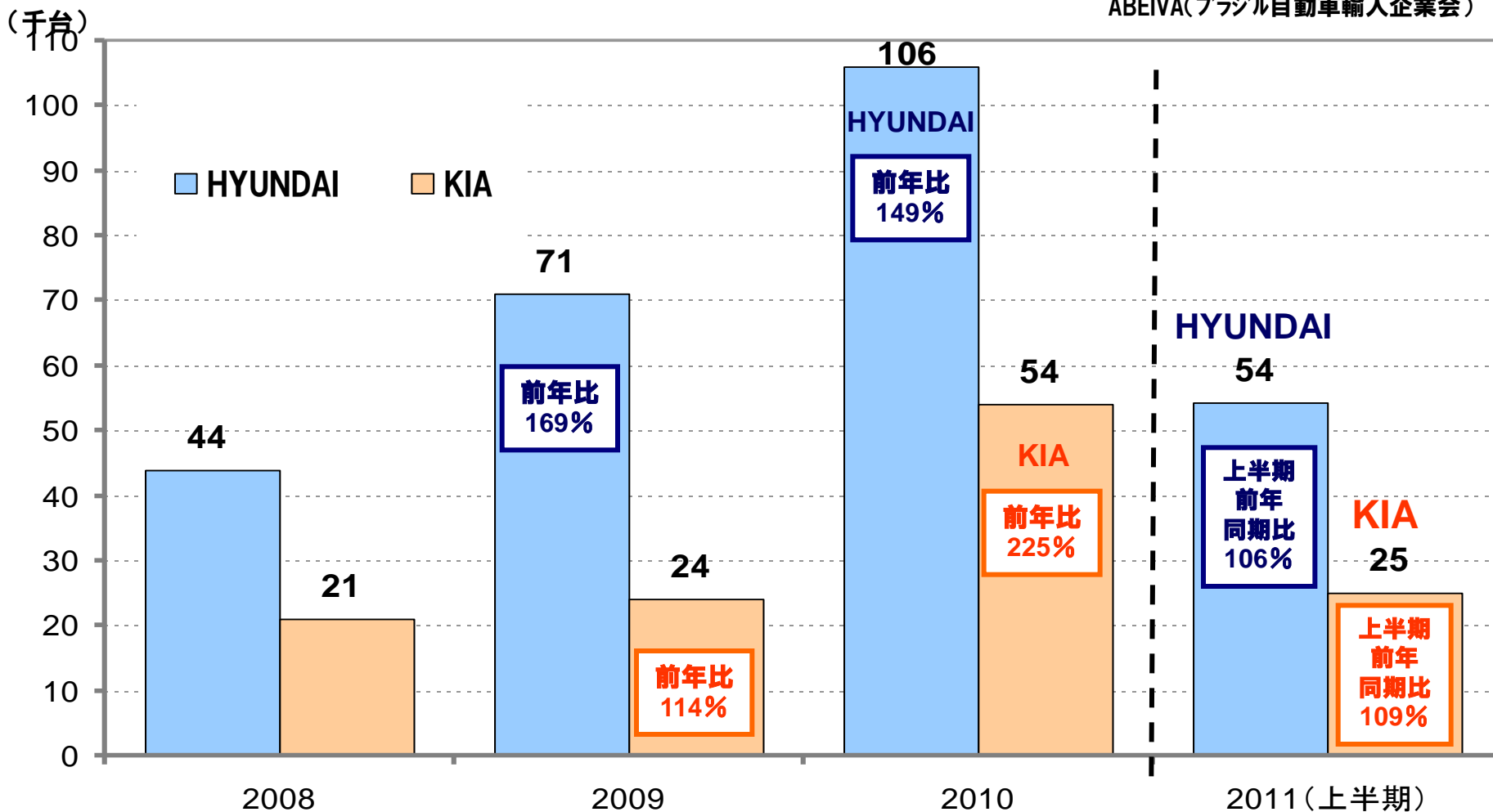
四輪メーカーの投資計画

メーカー	生産規模 (万台)		2月時からの更新 投資計画
	2011年	2014年まで	
	100	110	US\$ 1.6 billions (2010年発表、2014年までに) ①乗用車工場拡張 +8.5万台②トラック工場拡張 +1.5万台
	80	100	US\$ 6.2 billions (2011年発表、2014年までに) ①Suape-ペルナンブコ州新工場(20万台) ②ミナスジェライス州研究開発センター
	66	81	US\$ 1 billion (2010年発表) ①Gravataí-リオグランデスル州 乗用車工場拡張 66万台→81万台
	45	65	US\$ 2 billion (2010年発表) ①工場拡張: 45万台→65万台
	25	45	投資額不明(2011年6月発表) ①20万台新工場(2013年)
	7	14	US\$ 600 million (2010年発表) ①2012年後半Sorocaba新工場にて小型車の生産開

	13	28	US\$ 550 million (2010年発表) ①2012年後半Piracicaba新工場にて小型車HB生産開始 15万台 参考: Anapolis-ゴイアス州既存工場(Tucson、及びトラック)の 生産能力は5→13万台に拡張済
	-	15	US\$ 400 million (2011年7月発表) ①Jacarei-サンパウロ州新工場にて小型車(SD、HB)生産開始(2013年)
	-	10	US\$ 600 million (2011年8月発表) ①Rio das Pedras city-サンパウロ州新工場にて小型車生産開始(2014年)

各社とも積極的な投資を計画。

※出典: ANFAVEA(ブラジル自動車工業会)
 ABEIVA(ブラジル自動車輸入企業会)



韓国車勢は引続き堅調。11年上半期の販売台数は昨年同期を上回る。

インポートライセンス発給問題

(1)経緯

- ①2010年12月10日亜政府は、輸入ライセンス制の対象品目に自動車を加えるとともに、2011年輸入ライセンスの発給を2010年実績の8割までしか認めないと公表。
- ②2011年2月15日亜政府は、これまでの約400製品から、農業機械、家電製品等、約600製品に輸入許可の義務付けを拡大。且つ慢性的な発給遅延が発生。
- ③5月10日伯政府が報復措置として、亜製自動車の輸入ライセンス発給につき、以下の通り変更。
自動承認、最大10日→伯開発商工省の認可制、最大60日。
- ④8月8日日伯貿易投資促進合同委員会にて、経済産業省岡田審議官より、伯政府に対して輸入ライセンス発給遅延に対する善処を申入れ。

(2)課題

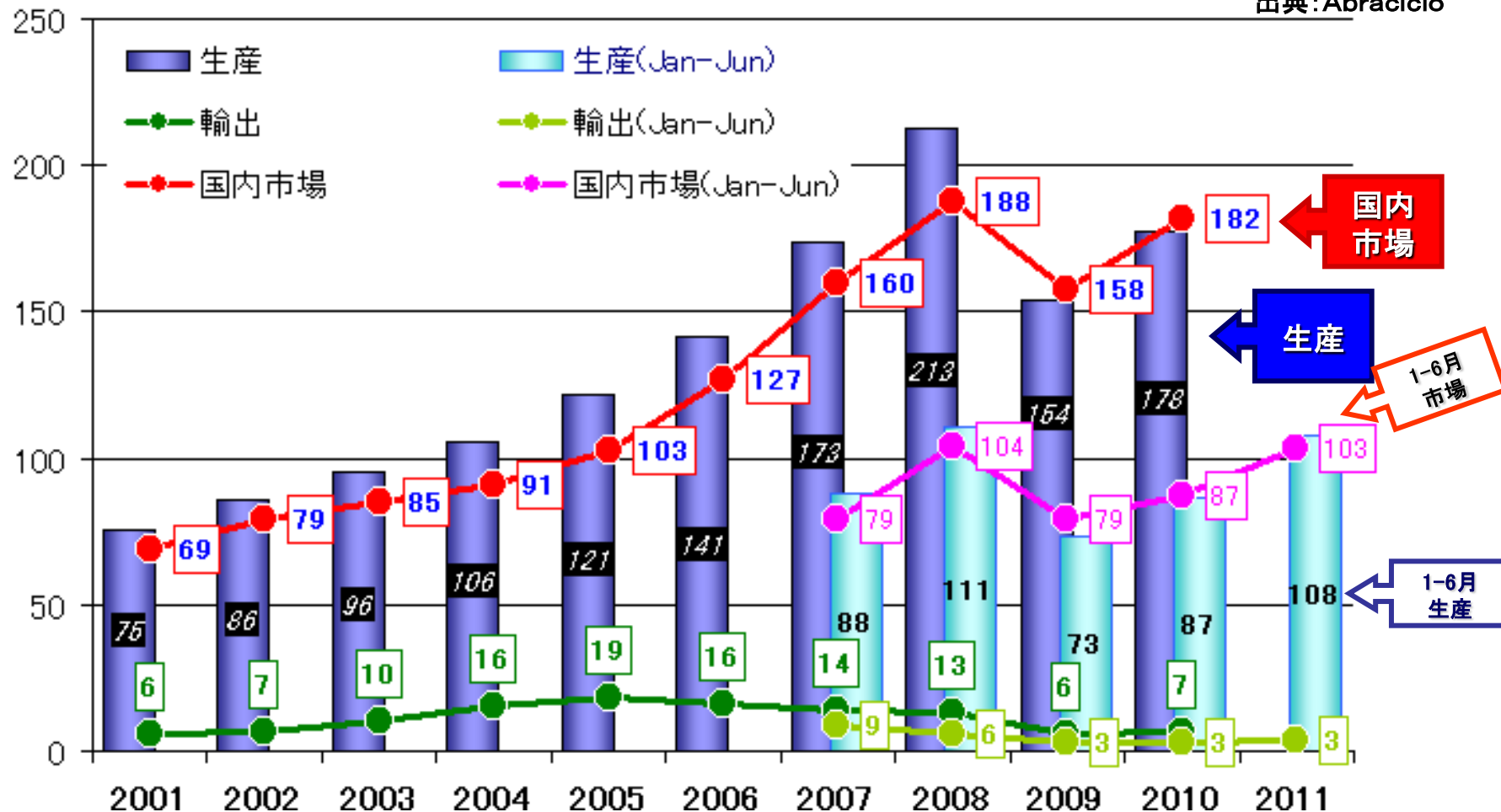
- ①亜製に限らず、日本等、他国製輸入車両も対象。
- ②現在週1回自工会を通じて伯開発商工省へ発給要望リストを提出するも、安定的な発給は行われておらず、亜側での在庫が溜まり、オペレーションに多大なる影響が発生。

二輪業界動向

二輪車 生産と販売推移

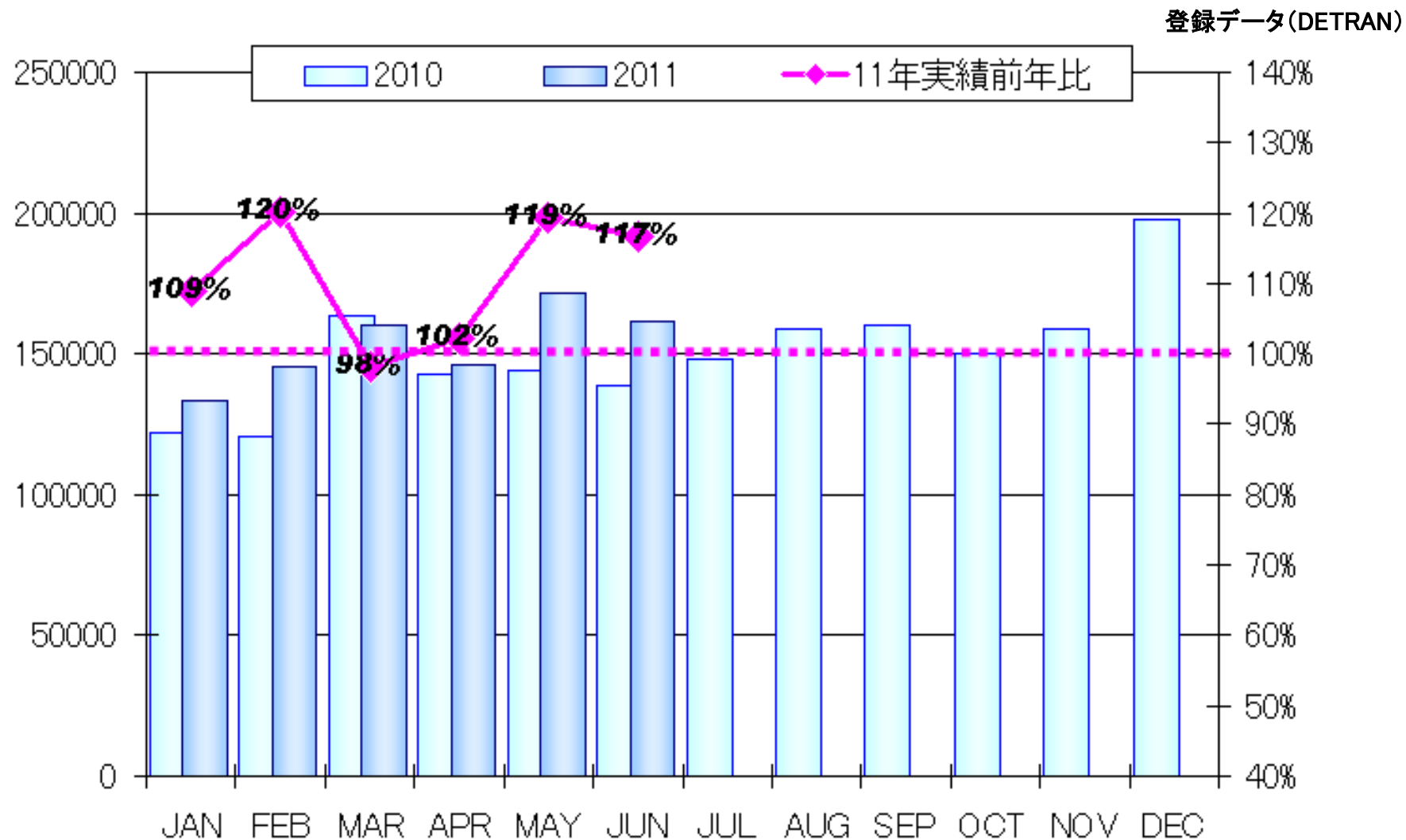
(万台)

出典: Abraciclo



上半期は二輪市場103万台(前年比118%)、生産108万台(前年比125%)。輸出は3万台(前年比107%)。2011年上半期は堅調なファイナンス販売を背景に、08年水準と同等レベルまで回復。

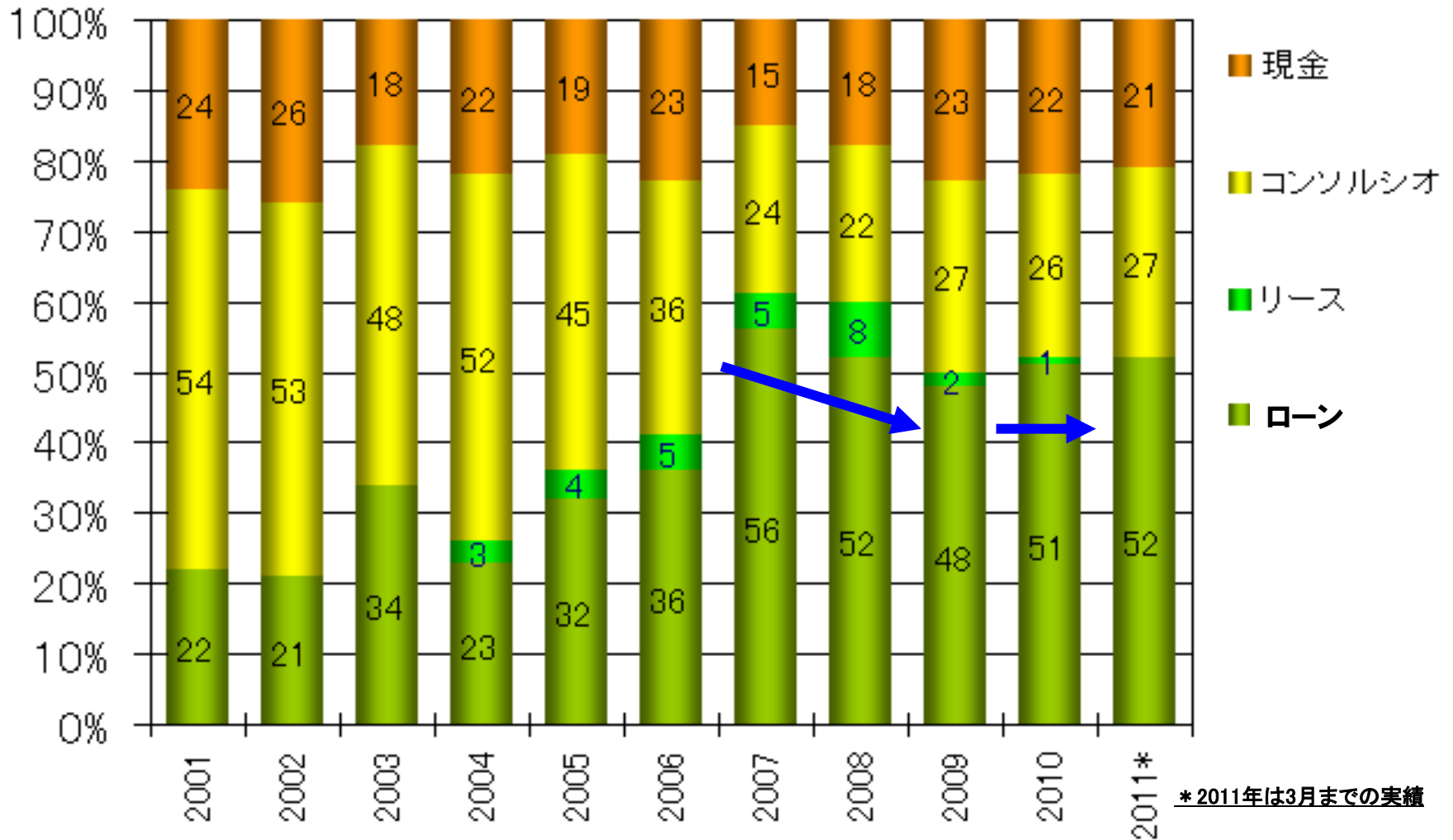
二輪車 月別販売推移(2010年/2011年)



**政府による金融引き締め策が懸念材料だが、今後も緩やかな拡大傾向が続くと予測。
 (但し、前年対比での伸びは上半期に対して下半期の方が鈍化すると想定)**

二輪車 支払い形態別販売比率推移

※出典: ANEF(自動車メーカー系金融会社協会)

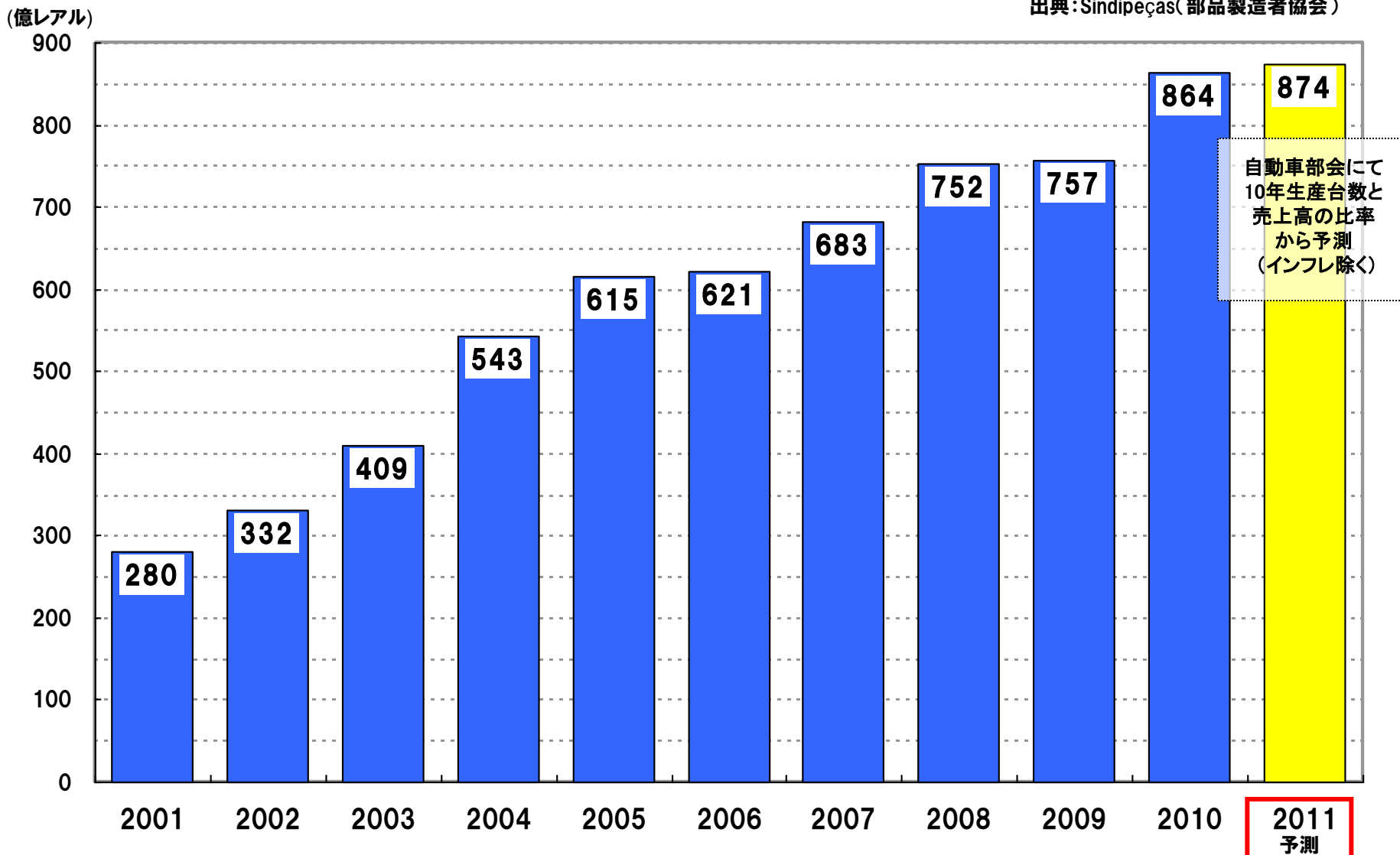


金融危機までは順調にローン比率が増大し、販売を押し上げてきたが、08年9月末以降は与信(審査)引締めが顕著となり、大幅な販売減少の要因となった。

直近、二輪向けファイナンスは緩やかに拡大基調、徐々にではあるがローン比率上昇。

部品業界動向

出典: Sindipeças(部品製造者協会)



11年は生産・輸出台数増加の予測に伴い、売上増を予測。

了